

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)聖ヨゼフ病院新棟増築工事	階数	地上6F
建設地	横須賀市緑が丘28番1,26番1,26番3,26番4,18番3,23番3,本町一丁目13番1,13番11	構造	RC造
用途地域	第一種中高層住居専用地域、商業地域、準防火地域	平均居住人員	190人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	病院	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2020年6月 予定	評価の実施日	2020年1月20日
敷地面積	4,276 m ²	作成者	株式会社 建築一家
建築面積	1,608 m ²	確認日	
延床面積	7,989 m ²	確認者	



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.0

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂温暖化影響チャート

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです。

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 3.1

Q1 室内環境

Q1のスコア=3.2

Q2 サービス性能

Q2のスコア=3.2

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア=2.8

LR のスコア = 3.0

LR1 エネルギー

LR1のスコア=3.0

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア=3.1

LR3 敷地外環境

LR3のスコア=2.8

3 設計上の配慮事項

総合	その他	
既存建物の老朽化、耐震上の問題等からの病院の増築。建物周辺には可能な限り、空地及び緑地を設け、周辺環境の調和を図り、70年間の歴史を継承しながら今後も地域医療の核となる病院として設計した。	特になし。	
Q1 室内環境 病院という施設上全館禁煙を原則としている。	Q2 サービス性能 病室の天井高さは2.5mとし、QOLに配慮した設計としている。内装には木系のプリント化粧ケイカル板を使用し、病室のイメージ向上を図る。防汚対策が施された仕上げ材を採用することにより維持管理しやすい計画とした。自家発電機・無停電源装置等により医療の災害時の対策とした。	Q3 室外環境(敷地内) 敷地高低差を考慮し、圧迫感を軽減する配置とした。山の稜線を意識し、高さ関係を確認した。
LR1 エネルギー 建物外皮の熱負荷抑制としてBPI _m =0.89とした。	LR2 資源・マテリアル 節水対策として、自動水栓の採用、節水型便器の採用を行った。躯体と仕上げ材が容易に分別可能となっている。	LR3 敷地外環境 ライフサイクルCO ₂ 排出率が、一般的な建物(参照値)と同等とした。敷地内車道の整備、荷さばき等の設置。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される